



入学式（1年生） 入学してから1か月

4月6日（水）

花のアーチをくぐり、嬉しそうに体育館に入場してきた1年生。緊張した様子を見せながらも、校長先生や来賓の方々のお話を最後まで頑張って聞くことができました。「おめでとうございます。」のあいさつ

に「ありがとうございます。」と答える姿からも入学した喜びが伝わってきました。楽しいアトラクションでお祝いしてくれた2年生や立派な態度で式典に臨む6年生の姿に、御成門小学校の1年生になったという気持ちが高まったと思います。

その入学式から数週間。学校は勉強だけでなく、生活のいろいろなきまりについても覚えることがたくさんあります。1年生は一生懸命に頑張っていて、いろいろなきまりをどんどん覚え、日をおうごとに学校生活に慣れてきています。教室にお世話に来てくれている6年生や、その他の学年のお兄さんお姉さんたちとの交流も楽しいようです。今の張り切っている気持ちを持ち続けて、みんなと仲よく学校生活が送れるようにと思っています。

（1年担任：望月 まり子）



高学年遠足（5・6年） 科学の世界に夢中！

4月26日（水）

日本科学未来館



日本科学未来館は、宇宙・人間・ものづくり・情報社会などの視点から人類の歩んできた知の軌跡を辿ることができる施設です。常設展示でスタッフの説明を聞いたり、実際に触ったりしながら様々なことに興味もっていました。中にはやや難しい内容もありましたが、それでも必死に学ぼうとする姿が印象的でした。

常設展の他に、企画展「ディズニー・アー

ト展」の会場に行き、ディズニー作品の歴史を目一杯堪能しました。

お昼は、未来館周辺の広場で、使った頭のエネルギー補給も兼ねて、美味しそうなお弁当を食べていました。

高学年らしく、頭と身体と心で楽しんだ1日でした。

（5年担任：大野 航）

JRC（青少年赤十字）登録式

気付き 考え 行動しよう

4月24日（月）



24日（月）、本校体育館にて日本赤十字登録式を行いました。登録式では、日本赤十字東京支部の小山定男さんを講師としてお招きし、赤十字の歴史や活動についてお話を伺いました。その後、全校児童で青少年赤十

字の“ちかい”の言葉を唱和し、ボランティア活動への意識を高めました。御成門小学校では、日本赤十字加盟校として、地域清掃などのボランティア活動をしたり、国際科・ASEAN交流を通して国際理解を深めたりするなど、年間を通して様々な取り組みをしています。身近なところから、「自分で考え、行動する」ことができるように、声をかけていきたいと思っています。

（ボランティア担当：市川 倫子）

交通安全教室（1年）

ルールを守って 安全に

4月13日（水）

御成門交差点

13日に、愛宕警察署の協力で、交通安全教室を行いました。はじめに、横断歩道の渡り方のお話を聞きました。左右を確認し、手



をあげて渡ることを学んだ後、実際に御成門交差点で横断歩道を渡る訓練をしました。警察の方に見守られ、しっかり手をあげて横断歩道を渡ることができました。訓練のあとは、芝公園でトラック、パトカー、バイクに乗る体験をしました。普段は近くで見られない乗り物に、子供たちも興味深々です。トラックに乗ると、見えない「死角」があることを知りました。小さい1年生。しっかり手をあげないと、トラックの運転手さんからは自分たちの姿が見えません。この体験を通して、手をあげて横断歩道を渡る大切さを実感することができました。今回学んだことを、毎日の登下校で生かしてほしいと思います。

（1年担任：瀧元 沙祈）

第68回はたらく消防の写生会（1・2年）

消防車の力強さを 表現しよう

4月26日（水）

芝公園

26日（水）、芝公園で『はたらく消防の写生会』が行われました。

はしご車・ポンプ車・救急から描きたい車を選び、描く位置も自分で決めました。1年生・2年生ともに「はたらく消防車の力強さを描こう」というめあてをもち、よく見て描く、大きく描く、働く人を描く、色を強くぬるなどに気をつけて一生懸命取り組んでいました。

また、消防車に触れたり、消防署の方々と話したり、普段はできない経験をして働く消



防への関心をもつことができました。最後に、はしご車のはしごを一番高い40メートルまで上げていただき、大歓声でした

（図工専科：田村 直美）

この春、御成門小学校から
他校へ異動された先生方の
メッセージをお届けします

芳賀 和彦 先生（元副校長）

ご退職

在職中は大変お世話になりました。御成門小学校には3年間お世話になりました。東京の中心、港区の学校ということで、慣れるのに時間がかかり大変なところでしたが、下町のような地元の方々の温かなお気遣いをいただき、楽しく過ごすことができました。新しい職場、新しい仕事でもがんばっていきたく思います。本当にありがとうございました。

佐藤 雅子 先生（主任教諭）

ご退職

児童のみならず、元気に登校していただけますか？休み時間になると、校庭で遊ぶ姿を思い出します。ケガの手あての時、保健行事の時に健康についてお話しできました。これからの運動栄養睡眠に気を付けて過していただき。自分の健康を自分で守っていく気持ちを大切にしていきたいです。ありがとうございました。

上村 玲子 先生（主任教諭）

再任用終了

二十余年も、青山地区と港南・芝浦地区に勤めていた私にとって、御成門小でのこの一年はとても充実していました。三年生と歩いた町探検五回のおかげです。東京タワーから港区全体をしっかりと眺めることができました。愛宕神社のほろつき市と増上寺の追儺式、芝公園の号地巡り、オランダ大使館でのインタビュー、子供たちとの思い出がいっぱいです。教員生活のしめくくりとしてしばらく時間をありがとうございました。

大木 康弘 さん（主事）

再任用終了

残念なことに、今年でひとりの区切りを迎えることになってしまいました。振り返り御成門小学校での十年間は、大きなことも小さなことも全てが素敵な思い出です。こんなに充実した学校での生活を送れたことは本当に幸せなことです。私にとって、ステキな先生方や子供たちに出会ったことも得難い宝物だと思います。心の中で大切な場所としてあり続けることでしょう。私のありつたけの気持ちをこめて、長い間本当に「ありがとうございます。」

本間 美里 先生（主任教諭）

世田谷区立駒沢小学校

長いようで短かった四年間、正直、御成門でできることはやり尽くしたというのが本音です。まだまだ御成門の子供たちと関わっていたかったし、担任をしたと思う気持ちはありました。いろいろなことがあった四年間だったと思います。

今、新天地で子供たちと楽しくドキドキする毎日を送っています。私はきつと、いつだって前を向いて、たさんの子供たちと向き合い、これからも生きていくのだと思います。たさんの可能性を信じて、それぞれの道を歩んでいきましょう。またどこかで、
また、

篠原 優子 先生（主任教諭）

港区教育委員会

御成門小学校には、四年間お世話になりました。御成門小学校の第一印象は「素晴らしい子供たち」でした。そして、その子供たちの背景にはしっかりとつけをされている保護者や温かく見守ってくださっている地域の皆様があるということに気付きました。そんな素晴らしい学校で皆さんと同じ時を過ごせたことは、私にとって貴重な時間となりました。たくさんお世話になり、ありがとうございました。

入来 祐有 先生（教諭）

江東区立扇橋小学校

東京タワーを見ると、御成門小学校のことをいつも思い出します。御成門小学校の保護者の皆様、地域の皆様には本当にお世話になりました。いろいろな場所でご助言をいただきながら、子供の成長を喜び、課題に悩んで試行錯誤した八年間は本当に幸せで、あっという間でした。四月から江東区立扇橋小学校にて、三八人の子供たちの前で授業をしております。御成門小学校で学んだことをいかしていきたいと思ひます。本当にありがとうございました。